

オペレーションマニュアル

Modbus 書き込み【オプション】

1. 適用

型式：LC1M-A1-※100-0

対象バージョン：Ver.3.0

本マニュアルは Google Chrome で表現します。

各種設定の方法は、初期設定マニュアルを参照願います。

2. Modbus 接続機器データ書き込み方法

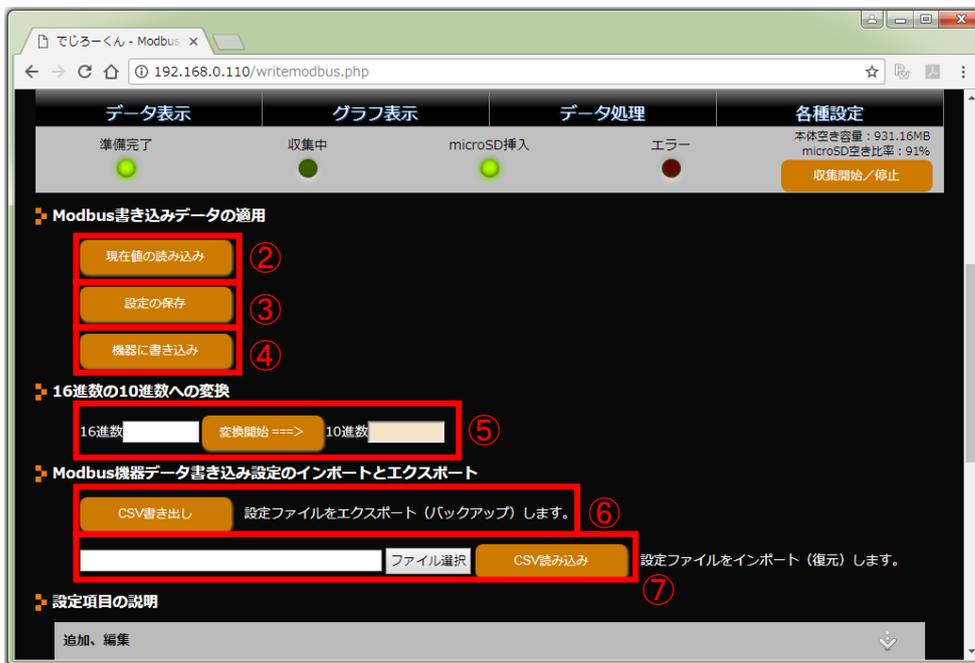
(1) 設定画面へのアクセス

「各種設定」タブの「Modbus 書き込み」ボタンをクリックください。



次のような表示がされます

(2) 設定画面の説明



「タグ設定」で作成されたテーブル順となります。

- | | |
|-----------------|--|
| ① 書き込みデータ領域 | タグ設定と同様に表形式で対象となるデータ定義を行います |
| ② 現在値読み込みボタン | ①で設定された「現在値」を読み込みます |
| ③ 設定の保存ボタン | ①で記入されたデータ定義をでじろーくんへ保存します |
| ④ 機器に書き込みボタン | 「書き込み値」に記載されたデータを機器へ書きこみます |
| ⑤ 16進数の10進数への変換 | アドレスは機器の取扱説明書で16進数で記載されている場合、変換開始ボタンで10進数へ変換した値を算出します |
| ⑥ CSV書き出しボタン | ①で作成されたデータ定義をCSVファイル形式でエクスポートします |
| ⑦ CSV読み込みボタン | ⑥等で作成されたデータ定義のCSVファイルをインポートします
インポートされた状態ではWEBブラウザで編集している状態です
「設定の保存」ボタンででじろーくん本体に保存されます |

(3) 項目と詳細

1行が一つの書き込み設定になります。

書込	チェックマークの入っている行だけ読み込みボタンや書込みボタンを有効にします。
プロトコル	必須入力項目です。この行のプロトコルを設定します。 MB_RTU… Modbus 接続機器に書き込むときに選択してください。 #… コメント行のとき選択してください。この行の記述内容はデータ書き込みには使用されません。
ID	必須入力項目です。接続機器のID(局番)を入力してください。 プロトコルがMB_RTUのとき…Modbus 機器のIDを入力してください。(1~247) プロトコルが#のとき…入力は不要です。
コメント名	書き込みデータのコメント名です。備考等でご使用になれます。 【半角英数および全角入力可能です。(半角スペース除く)】
種類	必須入力項目です。書き込みするデータの種類を設定します。 CO… Modbus のコイルです。機器が外部に ON/OFF 出力する DO や機器の設定スイッチなど、“0”か“1”2値で内部変数として用いられます。(1ビットデータ、ONで“1”OFFで“0”) HR… Modbus の保持レジスタです。機器から外部への AO や機器の設定値など、16ビット長の内部変数として用いられます。(ワードデータ、16ビットデータ、2バイトデータ)
アドレス	必須入力項目です。データ書き込みの対象アドレスを入力してください。 10進数での入力のみに対応しております。機器によっては16進数等で表現してあるものは10進数に変換した値を入力してください。 例、0100H(16進数)→256(10進数)
データ型	必須入力項目です。書き込みするデータのデータ型です。 BOOL… 論理型です。(1ビット:0か1) SHORT… 16ビット符号付き整数型です。(-32768~32767)
サイズ	1を入力してください。
属性	Wのみ入力してください。
書込値	書込みデータを10進数で入力してください。 「機器に書込み」ボタンで機器のデータを書き込みます。
現在値	「現在値の読み込み」ボタンを押すと現在値を読み込んで表示します。